

【校訓】

かしこく
なかよく
たくましく

学校だより

鹿児島市立吉野東小学校

令和5年7月20日発行 No.4

夏休みのスタートにあたって ～宿題をすることの意味を考える～

校長 下松勝浩

マシュマロテストをご存じでしょうか。ウォルター・ミシエル博士が行った実験で、4歳の子どもたちを何も無い部屋に招いて、「このマシュマロはあなたにあげます。もしも私が戻ってくるまでの15分間、食べるのを我慢できたら、帰ってきたときにマシュマロをもう1つあげます。食べてしまった場合は2つ目はないよ」と告げて、部屋を出ます。目の前のマシュマロを食べたいけれど、「我慢してもう1つマシュマロをもらいたい!」「でも、今すぐ食べたい…」と子ども達は抵抗しますが、結果的には最後まで我慢してマシュマロに手を付けなかった子どもは約3分の1ほどだったそうです。

その後、その子たちがどのように成長していったか追跡調査をした結果、高校卒業の時点で我慢できた子は自己主張がきちんとできたり、ストレスに強かったり、困難な課題にも積極的にチャレンジする傾向が見られました。逆に我慢できなかった子は、対人関係を避ける傾向にあったり、ストレスに弱く、自信の無い子が多かったり、感情の起伏が激しく非行に走る子も多いという傾向が出ました。また大学進学適正試験(SAT)の平均で210点も高いことも分かりました。さらに、この我慢強さ、すなわち自制心の強さは生涯にわたって続くことが分かり、将来の社会的成功に大きくつながることが判明しました。

この事実が示すことは、決して「待てない子は愚かである」ということではありません。その子の環境が、大きく影響するからです。たとえば今は忙しいから、後で遊ぶという約束を守ってくれない親に育てられたり、今取らないと他の子に取られてしまうと言った環境で育っていたりする場合です。大切なのは、親も教師も子どもと約束したら必ず守るといった信頼関係です。

セルフコントロールの能力(自制心)を鍛えることは、社会的成功への近道であることは間違いない事実です。振り返ってみると自分の身近な成功者達も小さいころから、自制心を持っていたような気がします。

学校では、毎日宿題が出ます。これは、理解や技能を確実にするためだけのものではありません。

続きは、イチローの言葉から「宿題をやる意味は、宿題そのものだけではないんですよ、実は。なんでぼくがそれを大事だと思っているかというと……大人になると、かならず上司という人が現れて、何かをやれ、と言われるときがくると思うんですね。子供にとっていちばんイヤなことは、勉強することなんです。よっぽど勉強が好きな人はおいておいて、キライなことをやれと言われてやれる能力っていうのは、後でかならず生きてきますよ。ぼくが、宿題を一生懸命やってよかったと思うのは、そこなんです。プロ野球選手という、個人が優先される場所であっても、やれと言われることがものすごくあるわけです。だったら、一般の会社員になって、そんなことは毎日のことのはずです。だから、小さい頃に訓練しておけば、きっと役に立つと思うんです。」(「」内引用)

いよいよ明日から42日間の長い夏休みがスタートします。有意義に過ごせるかどうかは、子ども本人の努力も必要ですが、お家の方の後押しも励みになります。「小さな我慢をする」「決めたことを毎日実行する」「自分を客観的に見る練習をする」等の積み重ねが、子供の自制心を育てます。ぜひ、よい習慣が身に付くよう、励ましの声掛けをお願いします。



【いよいよ夏休み！】

※ 夏休みが始まります。子供たちにとっては待ちに待った夏休みです。長い休みになりますが、いくつか注意してもらいたいことがあります。先日の学級PTAでも、説明しました。また、学級でも指導を行っていますが、家庭でも再度確認をお願いします。

1 「規則正しい生活」を送りましょう。

夏休みも、「早ね、早起き、朝ごはん」に努める。外出先をはっきり伝え、夕方6時までには帰宅する。「夏休みの学習課題」の他に、自分から読書・調べ学習など、計画を立ててやりとげる。

2 「事故のない安全な生活」を送りましょう。

命を大切に。 (交通事故・水難事故に遭わない、左右を確認する、飛び出さない、横断歩道を渡る) 熱中症予防 (帽子をかぶる、こまめに水分を補給する) に努める。自転車に乗る時は、必ずヘルメットを着用する。スマホ・ゲーム機等の使い方に気をつける。 ※時間やルール・モラルを守ること

3 「健康で楽しい生活」を送りましょう。

うがい・手洗い・歯磨きをきちんと行う。歯や耳鼻科等の治療に努める。



自分の決めた目標や活動に挑戦する。 ※ラジオ体操・体づくり、地域行事・体験活動、家の手伝いなど → 「継続は力なり」

【 命を大切に ～安全への意識を家庭でも～ 】

夏休みになると、子供たちの気持ちも浮かれがちになることがあります。そうした時に注意してもらいたいのが、安全面への意識です。1学期末になると、子供たちの安全への意識が足りない様子がよく見られました。横断歩道がないところでの道路の横断や左右確認をよくしないままの道路横断など、ヒヤリとする事例が数多くありました。夏休みは、子供だけで行動することが多くなることも予想されます。学校では、夏休み前の安全指導を繰り返し行ってきましたが、家庭でも改めて子供たちと安全について確認をしてください。一つしかない大切な命を守るためにも、交通安全には十分に意識を高めて取り組んでもらいたいと思います。また、海や川へ出かけることもあると思います。水難事故防止についても必ず保護者または責任もてる大人と一緒に行くようによろしくをお願いします。

【児童通学保護員の募集について】

先般、地域の方より菖蒲谷交差点(ありきストア様)より300mほど西に向かった横断歩道のある交差点が、朝の車の往来が多く、児童の登校が危ないので、通学保護員を配置できないかのご相談がありました。近くにお住まいの方や少々遠方でも、立哨いただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡いただけるとありがたいです。

【学校閉庁日について】

学校職員の健康の保持・増進、心身のリフレッシュを図ることを目的に8/11(金)から8/17(木)をリフレッシュウィークとして設定しています。特に、8/13(日)～8/15(火)の3日間は「学校閉庁日」として、一切の対外的な業務は行いませんので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。 ※児童の緊急時は除きます。

【7月】

26日(水) 市水泳記録会6年生大会
27日(木) 市水泳記録会5年生大会
24日(月)、25日(火)、28日(金)、31日(月)
夏季教育相談(学級によって異なります)



【8月】

1日(火)、2日(水) 夏季教育相談
(学級によって異なります)
11日～17日 リフレッシュウィーク
13日～15日 学校閉庁日
21日(月) 出校日



【9月】

1日(金) 始業式(給食なし)



【お知らせ】

○ 7月3日(月)に児童引き渡しのためのメール連絡を行いました。安心・安全メールへの登録がお済みでなく、メール不達の方がいらっしゃいました。5月号にも書きましたが、学校からの大切な連絡事項が届かない可能性もありますので、確実な登録をお願いします。

○ インフルエンザやコロナ感染がちらほら見受けられます。季節を問わず、流行の兆しも見られます。引き続き、手洗い・うがい、換気等に心がけてください。

※ 夏季休業中の諸連絡については、学校へお知らせください。[吉野東小 Tel.099-244-3881]

